

令和8年度介護ロボット実用化促進事業
介護事業所募集要項
募集区分「入所型・見守り」

1. 目的

「令和8年度介護ロボット実用化促進事業」は「さがみロボット産業特区」※1の取組の一環として、介護事業所での介護ロボット※2の試験導入及び効果検証を行い、その検証結果を分析・公表することで、介護ロボットの実用化促進を図ることを目的としています。

※1 「さがみロボット産業特区」の取組についての詳細は、次のウェブサイトのとおりです。

<http://sagamirobot.pref.kanagawa.jp/>

※2 介護ロボット：本事業が対象とする「介護ロボット」には、見守り支援ロボットや移乗支援ロボット等だけでなく、介護業務支援のためのソフトウェアやICT機器等を含みます。

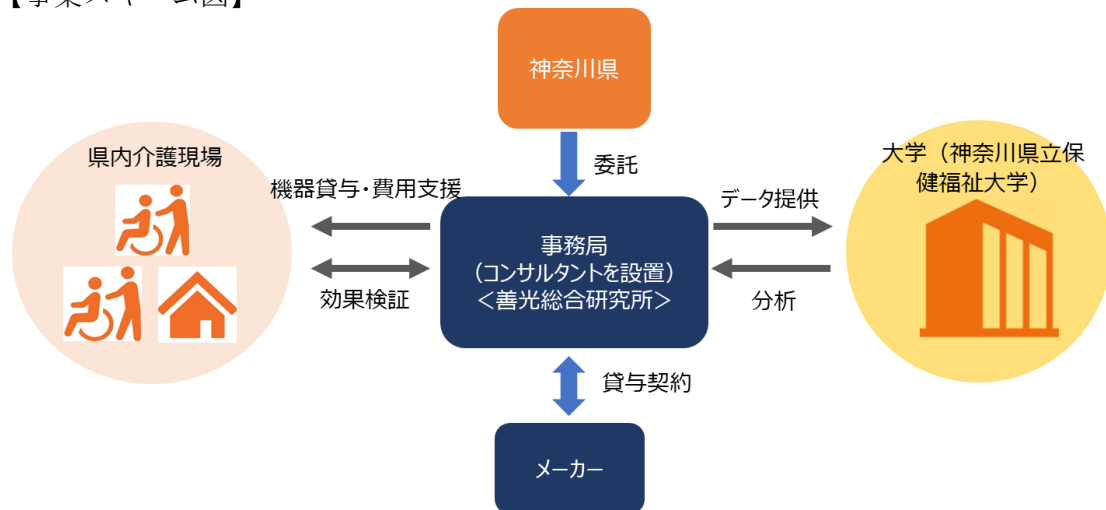
2. 事業の概要

- ・ 本事業は、介護ロボットの導入に意欲的な神奈川県内の介護事業所に介護ロボットを貸与し、また費用支援することにより試験的に介護ロボットを導入していただき、その効果を検証するものです。
- ・ 本募集区分は、見守り機器を導入する入所型事業所を対象とします。採択事業所には、事務局※3による支援のもと介護ロボット（本募集区分においては見守り機器）導入による効果検証に参加していただきます。
- ・ 大学※4で効果検証の結果を分析・研究し、具体的な事業所名を伏した形で分析結果を県が公表し、大学では研究結果を公表します。
- ・ なお、効果検証の結果、介護ロボットの本格導入を希望する介護事業所には、別途支援を行います。

※3 事務局：株式会社善光総合研究所（神奈川県委託事業者）

※4 大学：公立大学法人神奈川県立保健福祉大学（㈱善光総合研究所が委託）

【事業スキーム図】



3. 効果検証テーマ・採択予定数・使用機器

効果検証テーマ	夜勤職員の業務負担軽減、入居者の安全性の向上
採択予定数	12 施設程度
使用予定機器名 (メーカー名)	ペイシエントウォッチャープラス (株式会社アルコ・イーエックス)
機器の概要	・ カメラタイプの見守り機器であり、利用者の居室内やベッド周りの状態を画像で確認できる製品です。 ・ 利用者の状態を 24 時間見守り、数秒間隔で現在の画像を表示するほか、動きを音やアイコンで知らせることで、訪室せずに状況把握を行いやすくします。 ・ 本事業ではポールでの取り付けを行うため、壁に穴を開ける等の施工工事は不要です。

※同一法人で複数事業所の応募が可能です。

※カメラタイプの見守り機器の導入に際して必要となるご利用者・ご家族からの同意取得について、同意書ひな形の作成等を事務局が支援します。

4. 応募対象施設・応募ルール

(1) 応募対象施設

神奈川県内に所在する次の介護サービス事業所または、次のいずれかのサービスを提供する施設であること。

なお、原則として、「カメラタイプの見守り機器の導入経験がない事業所」※5が応募対象です。

- ・ 介護老人福祉施設
- ・ 介護老人保健施設
- ・ 介護医療院
- ・ 特定施設入居者生活介護
- ・ 認知症対応型共同生活介護
- ・ 地域密着型特定施設入居者生活介護
- ・ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- ・ その他上記に類似するサービス

※5 ここでいう「導入経験」とは、現在使用中、または一定期間継続的に使用していた実績があることを指します。なお、短期間(例：1週間程度)の試用は「導入経験」とはみなしません。また、施設内の一部で使用していた場合でも、今回の効果検証を行うフロア・ユニットで使用実績がなければ応募可能です。

(2) 応募ルール

- ・ 応募いただく際は、施設内のどのフロア／ユニットで効果検証を行うかを示していただきます。詳細は「7. 審査方法」をご確認ください。なお、対象エリアごとに、職員の体制およびオペレーション(シフト作成、各介助の提供等)がそれぞれ独立していることが求められます。
- ・ 選定されたフロア／ユニットまたは施設(以下、「施設等」という。)は、効果検証期間中に「機器を利用したオペレーションを行う施設等」と効果検証期間中には「機器を利用したオペレーションを行わない施設等」に振り分け、両者の状況を比較します。業務改善の効果をより明確に把握するためです。

- ・ 事務局にて機器を利用したオペレーションを行う施設等を選定します。

5. 主な支援内容

(1) 効果検証期間中の運用支援

効果検証期間中に機器を利用したオペレーションを行う施設等に対して、介護ロボットコンサルタントが以下の運用支援を実施します。

フェーズ	支援内容
導入前	プロジェクトチーム組成、現場説明、課題整理、リスク抽出
導入期間	機器活用に関する研修・助言
導入後	データ分析、生産性向上推進体制加算取得アドバイス 等

(2) 費用支援

試験導入及び効果検証に係る下記費用について、予算の範囲内において支援します。

対象経費：実証機器レンタル費、WIFI 工事費、実証に要する人件費相当額

※実証機器レンタルに係る契約は、事務局がメーカーと直接締結する予定です。

6. 応募要件

応募者は、応募申請書の提出日において、次に掲げるすべての要件を満たすものであることとします。

1. 効果検証期間（採択日～令和9年3月末予定）に職員がデータ取得・面談に協力できること。
2. 効果検証にあたって、入所者・家族・職員への説明を十分に行い、同意を得ることができること。
3. 効果検証に必要な既存業務データ（人員配置表、業務手順書、業務日誌等）を提供できること。
4. 効果検証に参加するフロア／ユニット間、または同一法人内の他施設との間で、職員の兼務や見守り機器に関する情報共有を行わないこと。
5. 応募内容の概要・効果検証の分析結果等を公表することに同意できること（分析結果は施設名や個人名を伏せて公表されます）。
6. 神奈川県による指名停止期間中でないこと。
7. 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないものであること。

＜参考＞地方自治法施行令第167条の4

普通地方公共団体は、特別の理由がある場合を除くほか、一般競争入札に次の各号のいずれかに該当する者を参加させることができない。

- 1 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者
- 2 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 3 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者

8. 法人および役員が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業等の反社会的勢力に該当しないこと、またはこれらとの関係を有していないこと。
9. 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者でないこと。
10. 税・社会保険料等の滞納がないこと。
11. 過去 3 年間に重大な法令違反または行政処分を受けていないこと。

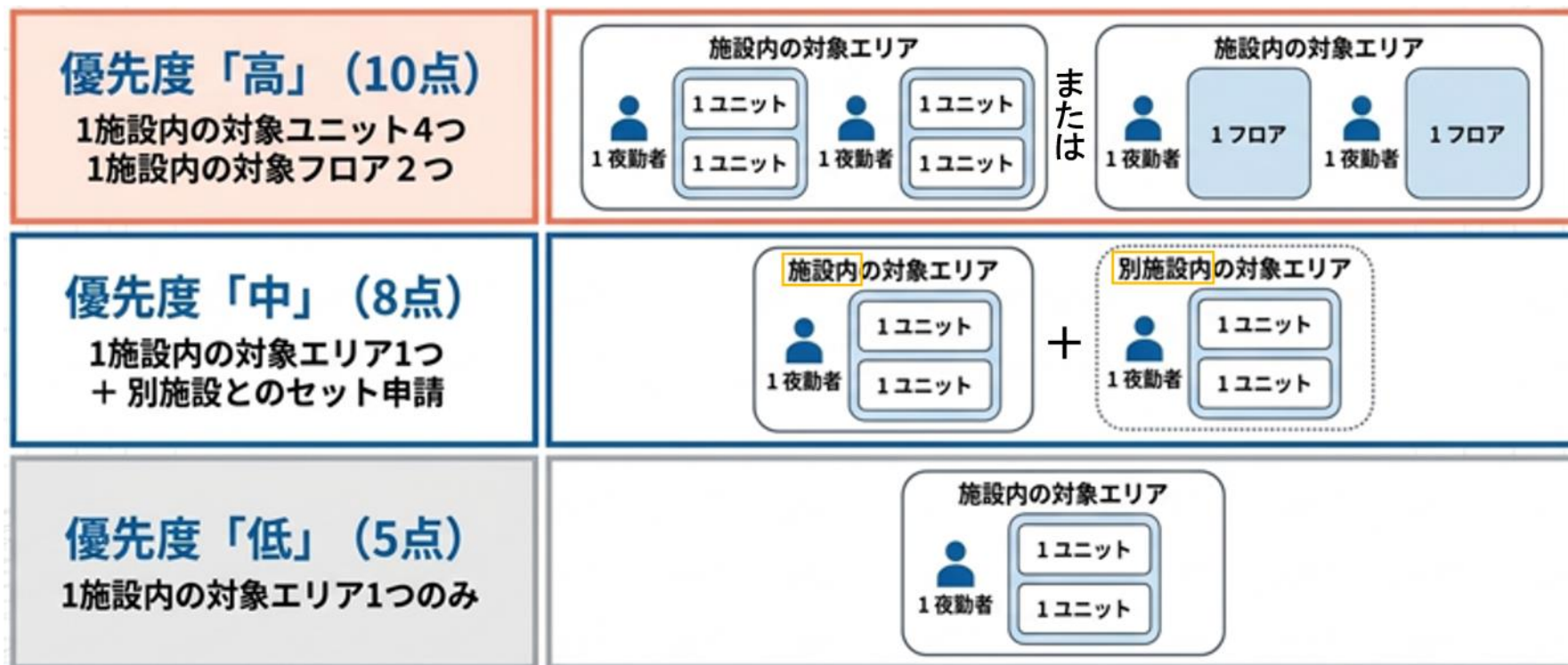
7. 審査方法

- ・ 外部有識者による書面審査を行います。審査の結果、平均点の高い施設を選定します。
- ・ 書面審査による施設の選定が困難な場合は、ヒアリング審査を行う場合があります。
- ・ 獲得点が同点の場合は、ヒアリング審査で決定します。
- ・ 獲得点が 30 点未満である施設は、選定しません。

【審査基準】

	項目	配点	着眼点
1	課題・目的の明確性	10	解決したい課題や介護ロボットの導入目的が明確であるか
2	実施体制	10	試験導入及び効果検証に主体的に取り組むことのできる実施体制があるか
3	設備環境	10	試験導入及び効果検証が円滑に実施できる設備環境が整っているか
4	対象エリア ・ 優先度「高」：10 点 ・ 優先度「中」：8 点 ・ 優先度「低」：5 点	10	効果検証が十分に実施できる対象エリア（フロア／ユニット）が確保されているか
5	将来構想の明確性	10	今後の介護ロボットの活用に向けた構想が明確であるか
6	水平展開の可能性	10	効果検証の成果が県内の他の事業所の参考事例となりえるか

● 【審査基準】の「4 対象エリア」の考え方



● 優先度「高」

1施設につき、夜勤者2名分の担当範囲を検証対象エリアとして申請いただく場合。

- ・ 2ユニット × 夜勤者2名分 = 計4ユニット
- または
- ・ 1フロア × 夜勤者2名分 = 計2フロア

● 優先度「中」

1施設内で申請する対象エリアが1つのみの場合であって、同様に1対象エリアを申請する別施設とセットで申請いただく場合。

● 優先度「低」

1施設内で申請する対象エリアが1つのみであり、別施設とのセット申請を行わない場合。

8. 応募方法

別添「令和8年度 介護ロボット実用化促進事業応募申請書」に必要事項を記入の上、以下により提出してください。

(1) 提出書類

令和8年度介護ロボット実用化促進事業応募申請書 募集区分「入所型・見守り」

(2) 提出期限

令和8年8月14日（金）

(3) 提出方法

以下のメールアドレスに電子メールで提出してください。

consulting@zenkou-lab.co.jp

※受信後、受信確認メールを送信いたします。送信後2営業日以内に返信がない場合は、お手数ですが「問合せ先」にご連絡ください。

9. スケジュール

(1) 採択までのスケジュール

フェーズ	予定時期
公募開始	6月23日（火）
申請締切	8月14日（金）
書面審査	8月中旬
採択通知	8月下旬

(2) 事業スケジュール

区分	6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
募集																											
審査																											
採択通知																											
キックオフ																											
同意取得																											
データ取得等（1回目）																											
機器導入																											
機器活用																											
データ取得等（2回目）																											

※「データ取得等」の回数及び時期は予定です。変更する場合があります。

10. 留意事項

- (1) 応募に係る経費は応募者の負担とします。
- (2) 提出された書類は、原則として返却しないものとします。
- (3) 提出期限以降の応募書類の差し替え及び再提出は認めません。ただし、応募書類に軽微な不備があった場合については、事務局から再提出日等を連絡するので、修正の上再提出してください。
- (4) 次の場合には、審査対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。
 - ア 応募内容に不備がある場合
 - イ 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載・申告している場合

ウ 募集要項に定められた提出期限（再提出日を含む）、提出方法及び提出先と適合しない場合

- (5) 審査経過、審査結果に関するお問合せには応じられません。
- (6) 応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、県等において、本事業の実施にあたって必要な範囲にて共有・利用されます。また、個人情報を事前の同意なく県等以外の第三者に提供することはありません。
- (7) 本事業は、大学の倫理審査会による承認を取得予定です。

11. 応募・問合せ先

神奈川県介護ロボット実用化促進事業事務局（受託：株式会社善光総合研究所）

TEL：080-6625-9500 ／ E-mail：consulting@zenkou-lab.co.jp